

# 鹿児島県 公立高校の入試制度

【2024年度版】

## 選抜概要

- 鹿児島県の公立高校入試は、推薦選抜・一般選抜があります。

|        | 推薦選抜          | 一般選抜          |
|--------|---------------|---------------|
| 出願期間   | 1/19(金)～25(木) | 2/6(火)～13(火)  |
| 志望変更期間 | —             | 2/15(木)～21(水) |
| 入試日    | 2/2(金)        | 3/5(火)・6(水)   |
| 合格発表日  | 2/8(木)        | 3/13(水)       |

- 出願は、原則1校1学科（コース）に限ります。

ただし、一般選抜において、学科併願による募集を行う学校においては、複数の学科に出願することができます。

- 普通科の通学区域は、原則として鹿児島、南薩、北薩、姶良・伊佐、大隅、熊毛、大島の7つに分かれています。ただし、募集定員が120人以下の学校、熊毛学区・大島学区については所属学区に関係なく出願が可能です。

また、学校によっては学区外からの一定枠も設けられており、各学校の定めた枠内での学区外募集があります。

## 推薦選抜

- 推薦選抜の出願資格は以下の通りです。

- 当該学科・コース等を志望し、動機や理由が適切であり、入学する意思が確実であると認められる者
- 当該学科・コース等に対し適性及び興味・関心を有する者
- 当該学科・コース等の教育を受けるにふさわしい学業成績である者
- 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等について優れた資質や実績を有する、又は特定の教科において優れた能力を有する者

- 募集人員は、原則として以下の範囲で各学校により決定されます。

- 専門学科、総合学科…募集定員の30%以内
- 普通学科…募集定員の10%以内

- 選抜資料

- 面接等
- 推薦書、調査書等の記録

- 上記の資料を用いて、総合的に評価して選抜を行います。

# 一般選抜

## ●選抜資料

- ・学力検査…国語・数学・理科・社会・英語（各50分・各90点）

※各学校や学科の特性に考慮して傾斜配点を行うことが可能。

傾斜配点を行うのは2教科以内とし、各教科配点の2倍までとする。

- ・学校採択の検査…面接

- ・調査書…① 学習の記録（3学年の評定）

- ・学力検査を行う5科を各10点満点に換算

- ・学力検査を行わない必修4科を100点満点に換算

＝計 450点満点

- ② 「総合所見及び指導上参考となる諸事項」

## ●上記の資料ほか、自己申告書（提出があった場合）、各学校が実施するものなどを用いて、総合的に判定して選抜を行います。

# 特記事項

## ●第二次選抜について

一般選抜（第一次選抜）の合格者が募集定員に満たない学科において実施されます。ただし、開陽高校においては第二次選抜は実施しません。

実施校及び募集枠は、一般選抜の合格発表日（3/13）に公表されます。

なお、一般選抜を受検し合格しなかった者等の出願資格があり、私立高校に合格し入学手続きをした者は出願出来ません。

## ●単位制高校・併設型中高一貫校について

一部の単位制高校・併設型中高一貫校等は、出願や募集内容について、他の学校と異なる場合があります。主な相違は以下の通りです。

- ・全県募集

### 開陽高校（単位制）

選抜は年4回実施するものとし、1・2回の試験日程や内容は、前述の推薦選抜・一般選抜に準ずる。推薦選抜は学校推薦と自己推薦で募集する。3回は転入・編入選抜(3月)、4回は後期選抜(9月)

- ・全国募集

### 楠隼高校（併設型中高一貫・男子校）

試験日程や内容は、前述の選抜方法と異なります。

出願期間：1/12～19、入試日：2/2、発表日：2/7

選抜内容：調査書等提出された資料、面接

学力検査（国語・数学・英語）

学力検査は各50分・各100点満点。